

KEK史料室だより

(2017年8-9月 活動報告)

2017年10月6日 KEK史料室 編集・発行

■ 資料の受入

- 関本美知子氏資料 (8月19日受入)
資料概要：関本氏が史料室長在任時のアーカイブズ関連資料等 (保管箱11箱)

- 陽子シンクロトロンを使った実験のログブック (8月30日受入)
資料概要：北カウンターホール付近の倉庫に保管されていた資料。実験ノート。
実験番号 E90：ログブックNo.1-25 (1983-1992年)、実験番号 E132：ログブックNo.1-9 (1986-1988年)、実験番号 E133：ログブックNo.1-14 (1985年)、実験番号 E157：ログブックNo.1-12 (1987-1988年)、実験番号 E173：ログブックNo.1-9 (1987-1990年)、(計ノート79冊)



- 古屋貴章氏資料 (9月14日受入)
資料概要：トリスタン超伝導空洞 写真アルバム Vol.1~Vol.18、写真の電子化ファイル (アルバム18冊、CD-R 1枚)

■ 資料の利用等

- 来室利用 (8月21日)
利用者：KEK職員。
利用資料：トリスタン電子・陽電子の衝突試験成功の記事が掲載されている新聞。資料年代：1986.11.19。利用目的：キャラバンで参考資料として使用予定 (利用方法：複写)
- 来室利用 (8月24日)
利用者：KEK元職員。
問合せ内容：尾崎敏氏に関する資料。
利用資料：写真、略歴等資料。利用目的：加速器学会誌への記事執筆の参考資料として使用。(利用方法：複写)

■ 資料提供(大阪市立科学館)

大阪市立科学館企画展の展示用に泡箱実験フィルムを提供しました。

企画展「大阪市立科学館資料で見るノーベル賞展」
会期：2017年9月16日～2017年12月17日



「大阪市立科学館」提供

■ 平成29年度第1回 自然科学系アーカイブズ研究会開催

国立科学博物館と共催で、今年度第1回目の自然科学系アーカイブズ研究会を開催しました。これまでの自然科学系アーカイブズ研究会において最大参加者数の研究会となりました。下記プログラムの内容で講演や発表がおこなわれ、それに伴う活発な議論もされました。

テーマ「展示活動とアーカイブズ」

日時：2017年8月8日～9日

会場：1日目；国立科学博物館 筑波地区
2日目；高エネルギー加速器研究機構

参加者総数：45名

参加機関名：科博、NIFS、国立天文台、極地研、総研大、筑波大、京大、広大、神戸大、青山学院大、国会図書館、東大文書館、KEK、他

■ プログラム

8月8日：

特別講演「生物多様性情報に関するデータベース整備の現状と課題」
神保 宇嗣氏（国立科学博物館 動物研究部）

「守られた歴史地震資料と活用事例」
室谷 智子氏（国立科学博物館 理工学研究部）

「遺伝研資料の生物学史研究での利用」
飯田 香穂里氏（総合研究大学院大学）

「自然科学系アーカイブズ研究会の経緯について」
高岩 義信氏（KEK、国立科学博物館 客員研究員）

8月9日：

「核融合研アーカイブ室の最近の活動」
久保 伸氏（核融合科学研究所）

「すばる・TMT望遠鏡関連資料と広報活動」
田島 俊之氏（国立天文台）

「極地研が関わった展示活動の歴史」
南山 泰之氏（国立極地研究所）

「物理学資料展示の経験から」
久保田 明子氏（広島大学 原爆放射線医科学研究所）

「日本における、マラリア、日本住血吸虫、フィラリアの制圧をめぐる歴史資料のアーカイブ化の問題」
飯島 渉氏（青山学院大学 文学部）

「大統合自然史：研究機関展示施設を活用した大学院教養教育の試行」
鎌田 進氏（総合研究大学院大学、KEK名誉教授）

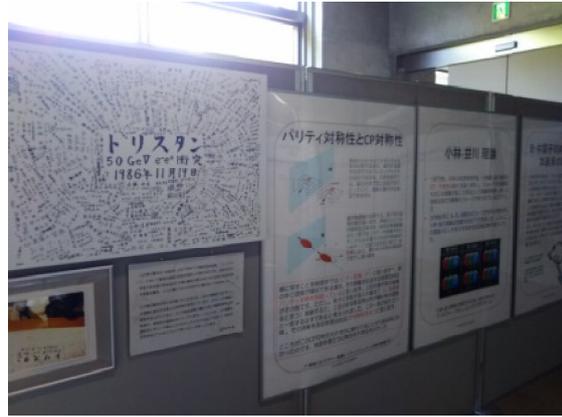
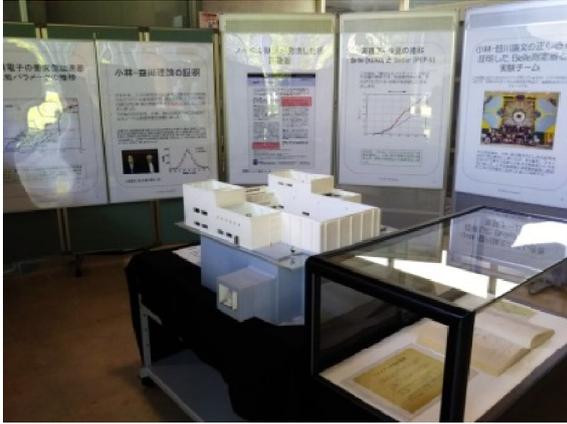
「図書室が実施する図書以外のモノの展示」
市村 櫻子氏（東京大学工学・情報理工学図書館）

総合討論

■ KEK一般公開での展示

- 9月3日開催のKEK一般公開において、トリスタン加速器やKEKB 加速器の歴史を紹介したパネルを新たに作成し展示をしました。他にも、TOPAZ測定器や富士実験室の模型、50GeV e^+e^- 達成時の寄せ書きパネル等の展示もおこないました。また、関連のパンフレットの配布もしました。今年は、昨年までとは異なる場所での展示とりましたが、多くの方に見学いただきました。

展示テーマ「トリスタンからKEKBへ」



■ 第1回 史料室談話会開催

- 9月29日に第1回史料室談話会を開催しました。多くの質問がされ、有意義な会となりました。（今後も年2-3回の頻度で継続的に行う予定です。）

テーマ：「状態和の形成：デバイとプランクの統計力学」

講師：稲葉 肇 氏（慶応大学 文学部、科学史）

日時：2017年9月29日 15：30～16：30

場所：研究本館1階 会議室1

<https://www.kek.jp/ja/Conference/2017/09/29/1308/>

■ 展示資料の紹介（トリスタン寄せ書き）

この寄せ書きは1986年、日本で初めての衝突型加速器、「トリスタン」において最初の素粒子反応を確認した時のものです。

この寄せ書きの中に名を書いた人たちには、KEKの職員だけでなくこの実験に参加する多くの研究者が含まれています。さらにこの実験に参加する人だけでなく、日ごろ直接実験に携わらない理論物理学の研究者や、事務系の職員も多く入っています。

このことは、この実験の開始セレモニーが単にこのプロジェクトだけの祝いではなく、研究所全体をあげての大イベントであったことを表しています。



上記の一般公開でも展示を行い、引き続き「KEKギャラリー」で展示しています。ぜひご覧ください。

■ その他

- 8月に開催した自然科学系アーカイブズ研究会のProceedingsを作成するにあたり、講演者へ原稿を依頼するとともに発行のための準備を進めています。
- 9月4～8日：国立公文書館 アーカイブズ研修1へ参加しました（中村）講義内容は、アーカイブズ概論に始まり史料室業務で役立つ内容で、資料の移管基準、歴史公文書等の資料目録作成、デジタルアーカイブズ、電子公文書の移管・保存・利用、公文書館等の利用普及として（展示・広報・見学）、紙資料の修復等について聴講しました。また、グループ討論としてテーマに「公文書等の移管・整理・保存」を選択し、他の公文書館等の方と議論をしました。各機関の実態も知ることができて、有意義な研修となりました。



- 9月23日：日本物理学会2017年秋季大会において「原子核特別委員会高エネルギー加速器準備委員会（1962-1964）における「原子核研究将来計画」の検討」と題した発表を行いました（高岩）

「KEK史料室ホームページ」

<http://www2.kek.jp/archives/>

所蔵資料の目録検索データベース、展示資料の紹介、研究活動などについて公開しています。また、今年度から開催しました「史料室談話会」は日程が不定期的のため、ホームページでお知らせいたします。



KEK史料室だより（2017年8-9月）

編集・発行：KEK史料室

発行日：2017年10月6日

高エネルギー加速器研究機構（KEK）

社会連携部 情報資料室 史料室

〒305-0801 茨城県つくば市大穂1-1

tel：029-864-5100（直通）

e-mail：shiryo@kek.jp

web：http://www2.kek.jp/archives/